

平川の清流の傍らに温泉街が居並ぶ、津軽の奥座敷

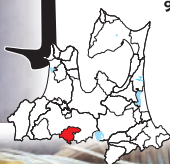
津軽地方の南端に位置し、津軽の奥座敷として四季折々の美しさを満喫させてくれるいで湯の里。平川沿いには、温かな風情のたたくまいが連なり、湯宿を中心に「大鰐の湯ッコ」として古くから親しまれていいます。歴史は800年、建久年間(1190~1198)に東国を行脚していた円智上人が大鰐温泉を発見したと伝えられています。

南津軽郡

「おおわにまち」

大鰐町

Owani Machi



このまちの

うまいもん!

Food



大鰐高原りんご

主力品種は「ふじ」。県産りんごの中でも市場では評価が高く、高原地栽培により果肉が緻密で果汁が多く、味・香り・色など高品質だと評判です。

大鰐温泉もやし

温泉熱を利用して育てられ、歯触りよく、味の良さと品質の高さは全国でも評判です。「大鰐温泉もやし」の始まりはとても古く、津軽三代藩主・信義が大鰐で湯治する際に必ず献上したと言われています。

Topics

ぶらり立ち寄りスポット



大円寺

津軽では「大鰐の大日様」として厚い信仰を集める名所。安置される「国指定重要文化財」の本尊は、穏やかさと意思の強さを合わせもつ重厚な仏像です。

■問/0172-48-2111(代)
(大鰐町役場企画観光課)



大鰐町地域交流センター「鰐(わに)come(かむ)」

開湯800年以上の名湯を気軽に楽しめる日帰り温泉施設。露天風呂、サウナ、家族風呂の他、整体・マッサージ、お食事処、直売・売店など各種施設も充実。

■大鰐町大字大鰐字川辺11-11 ■問/0172-49-1126
<http://www.wanicome.com/>